

岩手県立病院等の経営計画の取組状況について
（平成29年度の取組実績）

岩手県医療局

I 経営計画（岩手県立病院等の経営計画 2014-2018）の概要

1 計画策定の趣旨

医師不足等の限られた医療資源の中で、県民に良質な医療を持続的に提供するためには、県立病院間はもとより、他の医療機関との役割分担と連携をより一層進める必要があり、また、安定した経営基盤の確立が求められていることから、これらの実現に向けた方策を明らかにするため本計画を策定しました。

2 計画の位置付け

「岩手県立病院等の新しい経営計画」に続く、新たな経営計画として、平成 25 年 12 月に「岩手県立病院等の経営計画 2014-2018」を策定し、平成 29 年 3 月に一部を見直しました。

この計画は、平成 27 年 3 月に総務省が策定した「新公立病院改革ガイドライン」に定める「新公立病院改革プラン」に位置付けているものであり、また、県が平成 25 年度から 5 年間の医療政策の方向性を定めた「岩手県保健医療計画 2013-2017」を踏まえた計画となっています。

3 基本理念及び基本方針

県立病院の創業の精神である「県下にあまねく良質な医療の均てんを」という基本理念のもと、次の 4 つの基本方針を掲げ、県立病院の運営に努めることとしています。

- ◇ 心のかよう、患者中心の医療の展開 〈患者本位〉
- ◇ 職員が働きがいを持つ職場づくり 〈職員重視〉
- ◇ 健全経営に向けた経営の効率化 〈不断の改革改善〉
- ◇ 地域と一体となった医療の確保 〈地域との協働〉

4 計画の基本方向

計画の実行にあたって、次の 5 つの基本方向ごとに実施計画を定めています。

- 1 県立病院間・他の医療機関を含めた役割分担と地域連携の推進
- 2 良質な医療を提供できる環境の整備
- 3 医師不足解消と医師の負担軽減に向けた取組の推進
- 4 職員の資質向上と人員の重点配置
- 5 安定した経営基盤の確立

5 計画の期間

平成 26 年度から平成 30 年度までの 5 年間の計画期間とします。

なお、医療政策に係る国の動向に注視しながら、診療報酬改定や患者動向など、県立病院を取り巻く環境の変化に的確に対応していくため、随時見直しを行います。

6 計画の進行管理

計画を進めるにあたっては、年度ごとの事業運営方針・重点取組事項を定めるとともに、取組状況について自己評価を行います。

評価結果は、外部委員会の意見等を踏まえてとりまとめ、医療局のホームページなどで公表します。

Ⅱ 平成 29 年度県立病院等事業の概況

1 取組実績

経営計画に掲げる 5 つの基本方向ごとに、実施計画を定め取組を推進しました。

平成 29 年度の取組実績は、別紙「平成 29 年度重点的取組事項の取組実績について」(p5～p17) のとおりです。

2 決算等の概況

(1) 決算の概況

平成 29 年度の県立病院等事業会計決算は、総収益 1,039 億 9 千 6 百万円に対し、総費用 1,044 億 9 千 1 百万円で、差引 4 億 9 千 5 百万円余の純損失となりました。

これにより、累積欠損金は、平成 28 年度末 459 億 7 千 9 百万円から 464 億 7 千 4 百万円となりました。

収益面では、入院・外来ともに患者数が減少したものの、患者一人一日あたり収益の伸びによる外来収益の増加等により、平成 28 年度に比較し 9 億円の増加となっています。

費用面では、給与改定に伴う給料、手当の増、委託業務の拡大による委託料の増等により、平成 28 年度に比較し 5 億 6 千万円の増加となっています。

なお、経常損益は、8 千万円の黒字となり、3 年ぶりの黒字を計上しました。

(2) 収支計画等との比較

経営計画における病床数や患者数の目標、収支計画に対する実績との比較は次表のとおりです。

ア 患者数

入院患者数は、122 万 6 千人余で、収支計画比万 4 万 6 千人余の減 (3.7%減) となりました。また、外来患者数は、190 万人余で、収支計画比 3 万 4 千人余の減 (1.8%減) となりました。

イ 収 益

入院収益は、555 億 8 千 8 百万円余となり、収支計画比 8 億 1 千 6 百万円減 (1.4%減) となりました。

外来収益は、267 億 6 千 5 百万円余となり、収支計画比 3 億 7 千 5 百万円増 (1.4%増) となりました。

収益の合計は、1,039 億 9 千 5 百万円余となり、収支計画比 11 億 8 千 1 百万円減 (1.1%減) となりました。

ウ 費 用

費用は、1,044 億 9 千万円余となり、収支計画比 5 億 7 千 9 百万円減 (0.6%減) となりました。

エ 損 益

損益は、4 億 9 千 4 百万円余の赤字となり、収支計画比 6 億 2 百万円減 (562.6%減) となりました。

◇平成 29 年度実績（決算）と収支計画との比較

(単位：人、百万円)

	28 年度 決算 (A)	29 年度		対 28 年度決算比較		対収支計画比較		
		収支計画 (B)	実績 (C)	増減 (C-A)	率(%) ((C-A)/A)	増減 (C-B)	率(%) ((C-B)/B)	
稼働病床数〔床〕※	4,586	4,645	4,462	△124	△2.7	△183	△3.9	
患者数	入院患者延数	1,263,986	1,273,380	△37,174	△2.9	△46,568	△3.7	
	外来患者延数	1,919,999	1,934,925	△19,312	△1.0	△34,238	△1.8	
収益	入院収益	55,577	56,405	12	0.0	△816	△1.4	
	外来収益	26,360	26,390	405	1.5	375	1.4	
	その他医業収益	5,962	5,928	197	3.3	231	3.9	
	医業外収益	14,825	15,936	658	4.4	△453	△2.8	
	特別利益	372	518	0	△372	△518	皆減	
	収益計 (a)	103,096	105,177	103,996	900	0.9	△1,181	△1.1
	うち一般会計負担金	14,786	15,157	15,261	475	3.2	104	0.7
費用	給与費	55,658	55,569	55,950	292	0.5	381	0.7
	材料費	23,150	23,545	23,017	△133	△0.6	△528	△2.2
	うち薬品費	14,205	14,562	14,050	△155	△1.1	△512	△3.5
	うち診療材料費	8,168	8,136	8,228	60	0.7	92	1.1
	その他医業費用	18,213	19,674	19,321	1,108	6.1	△353	△1.8
	医業外費用	5,882	5,715	5,627	△255	△4.3	△88	△1.5
	特別損失	1,029	567	576	△453	△44.0	9	1.6
費用計 (b)	103,931	105,070	104,491	560	0.5	△579	△0.6	
損 益 (a-b)	△835	107	△495	△340	△40.7	△602	△562.6	
年度末累積欠損金	△45,979	△46,149	△46,474	△495	1.1	△325	0.7	

※ 1 稼働病床数は一般、療養、精神の稼働病床数である。

※ 2 金額を百万円単位としているため、決算公表資料の数値と一致しないことがある。

Ⅲ 数値目標の評価

経営計画では、「経営状況の検証に用いる経営指標及び数値目標」並びに「県立病院として担うべき医療機能の確保に係る指標及び数値目標」を設定しており、平成 29 年度の実績は次のとおりとなっています。

1 経営状況の検証に用いる経営指標及び数値目標

項目	単位	H28	H29		評価等	
		実績	計画	実績		
経常収支比率	%	99.8	100.1	100.1	入院・外来ともに患者数が減少したものの、患者一人一日あたり収益の伸びによる外来収益の増加及び高度医療等にかかる一般会計からの繰入金増加等により、収益は増加したことにより目標を達成した。	
医業収支比率	%	90.6	89.8	90.1		
職員給与費対医業収益比率	%	63.3	62.6	63.2		給与改定に伴う給料、手当の増加により目標達成に至らなかった。
材料費対医業収益比率	%	26.3	26.5	26.0		SPD データを活用した同種同効品の整理統一及び廉価購入の取組により目標を達成した。
病床利用率	センター病院及び基幹病院（内陸南部）	%	81.6	83.0	81.5	基幹病院（県北・沿岸部）では達成したものの、新入院患者数の減少等により、目標達成に至らなかった。
	基幹病院（県北・沿岸部）	%	70.9	71.6	73.5	
	地域病院	%	62.5	70.0	59.2	
	精神科病院	%	70.6	70.9	67.5	

2 県立病院として担うべき医療機能の確保に係る指標及び数値目標

項目	単位	H28	H29		評価等
		実績	計画	実績	
紹介率（中央病院及び基幹病院）	%	54.7	56.0	56.9	急性期病院等を中心とした紹介・逆紹介の取組を行っており、紹介率・逆紹介率ともに増加し目標を達成した。
逆紹介率（中央病院及び基幹病院）	%	61.6	61.0	64.0	
初期研修医1年次受入数	人	58	71	52	医学部卒業生の都市部・大規模病院志向等により、目標達成に至らなかった。

《参考》経営指標の解説

経常収支比率 (%)	=	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}}$	経常収益（医業収益+医業外収益）に対し経常費用（医業費用+医業外費用）があったかを示す。比率は100%を超える（黒字）ことが望ましい。
医業収支比率 (%)	=	$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}}$	比率は100%を超えることが望ましいが、自治体病院は不採算を担っていることから低位にならざるを得ないという見方もある。
職員給与費対医業収益比率 (%)	=	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}}$	医療活動に伴う収益（医業収益）に対し職員給与費が占める割合。
材料費対医業収益比率 (%)	=	$\frac{\text{材料費}}{\text{医業収益}}$	医療活動に伴う収益（医業収益）に対し、薬品費や診療材料費が占める割合。

平成29年度重点取組事項の取組実績について

1 県立病院間・他の医療機関を含めた役割分担と地域連携の推進

重点取組項目	主な取組内容（H29年度）
(1) 県立病院群の一体的・効率的な運営	
1-(1)-① 一体的な運営に向けた取組の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○幹部懇談会の開催（業務支援課） <ul style="list-style-type: none"> ・病院の経営改善及び一体的運営の推進について意見交換（10病院） ○基幹病院への医師の重点配置と地域病院への支援に向けた取組（医師支援推進室） <ul style="list-style-type: none"> ・圏域内病院との応援体制の調整、把握（圏域内調整及び肋骨連携支援に係る打合せ会議（2月：北部、中央、中部、3月：南部）） ・新高田病院開院に係る打合せ会による協議（10月）
1-(1)-② 圏域を越えた連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ○沿岸病院支援体制の構築（業務支援課） <ul style="list-style-type: none"> ・大船渡病院から釜石病院への業務応援（月1回程度・視能訓練）
1-(1)-③ 基幹病院・本庁に集約した業務の運用方法の改善	<ul style="list-style-type: none"> ○業務の集約化に係る課題解決に向けた取組の推進（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・不要な業務の見直し調査を行い、順次見直しを実施 ・通知文書検索システムの運用開始（12月～） ○給与事務等の改善（職員課） <ul style="list-style-type: none"> ・給与事務の手引きの改訂（5月） ・給与事務担当者研修会の実施（5月） ・旅費事務担当者研修会の実施（8月）
(2) 地域の状況や各病院の特色等に基づいた各病院が担うべき役割と機能	
1-(2)-① 病院ごとの役割・機能の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ○地域医療構想策定及び病床機能報告制度への対応（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・各構想区域での地域医療構想調整会議状況の情報収集 ・病床機能報告状況のとりまとめ（県病分） ・「経営よろず相談所」による、各病院からの相談に対応 ・地域包括ケア病床導入（軽米、大東、久慈、宮古、江刺）
1-(2)-② 病床規模の適正化	<ul style="list-style-type: none"> ○地域医療構想を踏まえた病床の機能分化・連携、在宅医療や介護との連携推進等の医療提供体制の改革への対応（経営管理課 医事企画課 職員課） <ul style="list-style-type: none"> ・病院との情報交換（6月、10月） ・稼働病床の変更（遠野△77床）
(3) 他の医療機関・介護施設等との役割分担と連携	
1-(3)-① 介護・福祉との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ○地域医療福祉連携体制の強化（職員課） <ul style="list-style-type: none"> ・医療社会事業士の定数化（大船渡①、胆沢①、南光②）による体制強化（4月～） ○入退院支援体制の整備（職員課） <ul style="list-style-type: none"> ・各病院の退院支援看護師を定数化（17病院37人）するとともに、診療報酬改定も踏まえた入退院支援のため、中央、中部に3名を定数化し、体制を整備（H30.4月～） ○地域包括ケアシステム構築への参画（経営管理課、医事企画課） <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア病床導入（軽米、大東、久慈、宮古、江刺）
1-(3)-② 民間移管の円滑な実施	<ul style="list-style-type: none"> ○沼宮内地域診療センター（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・岩手町に必要な医療・介護についての担当者打合せ（4月、9月） ・沼宮内地域診療センター視察対応（12月）
1-(3)-③ 病院等施設の空きスペースの活用	<ul style="list-style-type: none"> ○併設特別養護老人ホーム等経営状況ヒアリング（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・4月：一戸、九戸、花泉、大迫 ○紫波地域診療センター（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・空きスペース利用方法に係る打合せ（12月） ・賃貸借契約締結に向けた調整（1月）、契約締結（4月～） ・紫波町で介護予防・日常生活支援総合事業を開始（4月～）

重点取組項目	主な取組内容 (H29年度)												
(4) 地域との協働による病院運営													
1-(4)-① 広報活動等による県民理解の醸成	<p>○ホームページ及び広報メディアの効果的活用（経営管理課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立高田病院の再建についていわてグラフ等を活用して広報を実施 <p>○就職説明等の情報掲載（随時）（職員課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療局主催就職説明会実施情報（5月）の掲載 <p>○採用試験の受験案内掲載（随時）（職員課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・採用試験（特別募集・通常募集）の受験案内掲載 <table border="1"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H29実績</th> <th>H29達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大きな病院と診療所の役割分担認知度</td> <td>59.2%</td> <td>58.6%</td> <td>未達成</td> </tr> <tr> <td>救急患者総数のうち当日帰宅措置患者の割合</td> <td>76.0%</td> <td>76.0%</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table> <p>未達成理由：「県民みんなで支える岩手の地域医療推進会議」を中心に啓発活動を実施したものの、浸透が十分でなかったため。</p>	数値目標	目標	H29実績	H29達成状況	大きな病院と診療所の役割分担認知度	59.2%	58.6%	未達成	救急患者総数のうち当日帰宅措置患者の割合	76.0%	76.0%	達成
数値目標	目標	H29実績	H29達成状況										
大きな病院と診療所の役割分担認知度	59.2%	58.6%	未達成										
救急患者総数のうち当日帰宅措置患者の割合	76.0%	76.0%	達成										
1-(4)-② 運営協議会等の開催	<p>○県立病院運営協議会（経営管理課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9圏域で開催（8月～2月） 												
1-(4)-③ ボランティアとの協働	<p>○病院ボランティア（経営管理課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H29年度院内ボランティア受入状況調査の実施（8月） ・地域診療センターを含む26病院等のうち18病院等で実施（69%） ・実施18病院等のうち11病院等でボランティア団体の組織化（61%） 												

2 良質な医療を提供できる環境の整備

重点取組項目	主な取組内容 (H29年度)								
(1) 患者中心の安全・安心な医療の提供									
2-(1)-①-ア 医療の質の確保 《病院機能評価受審の推進》	<p>○病院機能評価（経営管理課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受審予定病院の動向確認 江刺：10月認定（更新） 東和：11月認定（更新） 大槌：3月認定（新規） 磐井：3月認定（更新） 山田：4月認定（新規）※H29.12受審 <table border="1"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H29実績</th> <th>H29達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病院機能評価認定病院数</td> <td>20病院</td> <td>19病院</td> <td>未達成</td> </tr> </tbody> </table> <p>未達成理由：1病院が平成31年度の受審としたため。</p>	数値目標	目標	H29実績	H29達成状況	病院機能評価認定病院数	20病院	19病院	未達成
数値目標	目標	H29実績	H29達成状況						
病院機能評価認定病院数	20病院	19病院	未達成						
2-(1)-①-イ 医療の質の確保 《クリニカルパス作成の推進》	<p>○クリニカルパス作成の推進（業務支援課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリニカルパス推進委員会（6月、11月）、クリニカルパス研修会（2月） ・第1四半期（4～6月）適用率60.1% ・第2四半期（7～9月）適用率64.7% ・第3四半期（10～12月）適用率61.7% ・第4四半期（1～3月）適用率61.9% <table border="1"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H29実績</th> <th>H29達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クリニカルパス適用率</td> <td>61.0%</td> <td>62.1%</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>	数値目標	目標	H29実績	H29達成状況	クリニカルパス適用率	61.0%	62.1%	達成
数値目標	目標	H29実績	H29達成状況						
クリニカルパス適用率	61.0%	62.1%	達成						
2-(1)-①-ウ 医療の質の確保 《リハビリテーション提供体制の強化》	<p>○土日・祝日リハ実施病院の拡充（業務支援課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・365日リハ実施病院（中央、中部、千厩、久慈、胆沢、磐井、二戸、大船渡、宮古、釜石） ・土・祝日リハ導入病院（遠野） ・土リハ導入病院（高田、大東（土日いずれか）） ・4連休以上での休日対応（江刺、軽米、東和、大槌） 								

重点取組項目	主な取組内容 (H28年度)																							
2-(1)-①-エ 医療の質の確保 《病棟薬剤業務の計画的な導入》	<p>○病棟薬剤業務の拡大 (業務支援課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基幹病院を中心とした実施病院の拡大 実施病院は13病院 (中央、大船渡、釜石、宮古、胆沢、磐井、江刺、千厩、中部、二戸、大槌、山田、東和) ・算定休止中の久慈病院における算定開始に向けた体制の整備 <table border="1"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H29実績</th> <th>H29達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病棟薬剤業務実施病院数</td> <td>11病院</td> <td>13病院</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>	数値目標	目標	H29実績	H29達成状況	病棟薬剤業務実施病院数	11病院	13病院	達成															
数値目標	目標	H29実績	H29達成状況																					
病棟薬剤業務実施病院数	11病院	13病院	達成																					
2-(1)-①-オ 医療の質の確保 《診療録管理体制の強化》	<p>○診療情報管理業務の質的向上などに向けた取組 (医事企画課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・診療情報管理業務検討委員会 (7月) ・診療録管理体制加算Ⅱを大槌病院 (12月～)、山田病院 (1月～) で取得 <table border="1"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H29実績</th> <th>H29達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療録管理体制加算Ⅱの取得</td> <td>2病院</td> <td>2病院</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>	数値目標	目標	H29実績	H29達成状況	診療録管理体制加算Ⅱの取得	2病院	2病院	達成															
数値目標	目標	H29実績	H29達成状況																					
診療録管理体制加算Ⅱの取得	2病院	2病院	達成																					
2-(1)-②-ア 医療安全対策・感染対策の推進 《医療安全対策の推進》	<p>○医療安全対策の推進 (業務支援課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療安全管理者等会議 (開催日5/16、8/22、11/21) ・医療安全推進委員会 (開催日8/1、12/15) ・医療安全管理専門委員会 (開催日4/18、6/20、7/19、9/20、10/17、12/19) ・ガイドラインの見直し検討 (転倒・転落ガイドライン、身体抑制ガイドライン) ・インシデント判定基準の標準化 (H29年度：栄養科) ・医療安全管理専門委員会におけるインシデント事例の情報共有 																							
2-(1)-②-イ 医療安全対策・感染対策の推進 《医療メディエーターの活用推進》	<p>○医療メディエーターの活用推進 (業務支援課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療メディエーター養成研修会 (1月) ・医療メディエーター差分・フォローアップ研修会 (2月) ・医療メディエーターの院内体制及び役割に関する調査実施 																							
2-(1)-②-ウ 医療安全対策・感染対策の推進 《医療機器の安全確保》	<p>○医療機器の安全確保 (業務支援課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務検討委員会 (6回) 開催 ・臨床工学技士の業務指導、病院間の業務交流等の実施 (5～7月) ・「CEたより」の発刊 (7月、12月、3月) 																							
2-(1)-②-エ 医療安全対策・感染対策の推進 《感染対策の推進》	<p>○各病院における院内感染防止対策の推進 (業務支援課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療局院内感染対策委員会 (6月、8月、11月) ・感染対策ガイドラインの追加、見直し (12月改訂) ・感染管理認定看護師等の県立病院間支援の継続実施 ・感染防止対策加算病院の連携等活動の継続実施 																							
2-(1)-③ 患者満足度の向上	<p>○患者満足度調査の実施 (医事企画課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査実施：6月、調査結果公表：10月 ・患者満足度の向上に関する取組の推進のため、各病院の取組を調査し、活用状況を情報共有 (2月) <p>○研修の実施による接遇の向上 (職員課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新採用職員研修 (前期) (5月～6月) ・接遇指導者養成研修会 (10月) <table border="1"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>項目</th> <th>目標</th> <th>H29実績</th> <th>H29達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">基本的な接し方</td> <td>不満・やや不満の割合</td> <td>4.4%以下</td> <td>4.5%</td> <td>未達成</td> </tr> <tr> <td>満足・やや満足の割合</td> <td>68.0%以上</td> <td>69.0%</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">インフォームド・コンセント</td> <td>不満・やや不満の割合</td> <td>4.5%以下</td> <td>4.5%</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>満足・やや満足の割合</td> <td>65.5%以上</td> <td>65.8%</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table> <p>未達成理由：「忙しそうで話しかけにくい」との回答が前年度から増加したため。</p>	数値目標	項目	目標	H29実績	H29達成状況	基本的な接し方	不満・やや不満の割合	4.4%以下	4.5%	未達成	満足・やや満足の割合	68.0%以上	69.0%	達成	インフォームド・コンセント	不満・やや不満の割合	4.5%以下	4.5%	達成	満足・やや満足の割合	65.5%以上	65.8%	達成
数値目標	項目	目標	H29実績	H29達成状況																				
基本的な接し方	不満・やや不満の割合	4.4%以下	4.5%	未達成																				
	満足・やや満足の割合	68.0%以上	69.0%	達成																				
インフォームド・コンセント	不満・やや不満の割合	4.5%以下	4.5%	達成																				
	満足・やや満足の割合	65.5%以上	65.8%	達成																				

重点取組項目	主な取組内容 (H29年度)								
(2) 病院の施設・設備の整備									
2-(2)-① 被災した病院の再建	<ul style="list-style-type: none"> ○高田病院（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・ 建築・電気・機械設備工事（～1月） ・ 医療機器の整備（～2月） ・ 落成式（2月）開院（3月） 								
2-(2)-② 病院附帯設備の計画的な改修	<ul style="list-style-type: none"> ○大規模改修（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・ 大規模改修計画案の策定に向けた担当者レベルでの検討（3回） ・ 大船渡病院附帯設備改修（工期：H28.10月～H32.1月） ○ヘリポートの整備（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・ 胆沢病院敷地内にヘリポートを整備（H30.3月） ○建物一般整備（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・ H29年度整備計画策定（6月） ・ H30年度病院要望調査（9～10月）、整備計画策定（11月） ・ 人工透析関係施設改修工事（久慈：～6月） 								
2-(2)-③ 高度医療機器の効率的な整備	<ul style="list-style-type: none"> ○大規模改修（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・ 大船渡病院附帯設備改修（工期：H28.10月～H32.1月） ○建物一般整備（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・ H29年度整備計画策定（6月） ・ H30年度病院要望調査（9～10月）、整備計画策定（11月） ○医療用設備整備調査委員会等（業務支援課） <ul style="list-style-type: none"> ・ 調査委員会開催（6、10月） ・ 緊急整備要望への対応検討 ・ 放射線治療装置の更新計画検討 ・ 重要資産（一般整備）にかかる整備対象機器の選定 ○遊休資産の有効活用（業務支援課） <ul style="list-style-type: none"> ・ リハビリテーション部門における移設可能医療機器一覧表作成・周知（12月） ○多様な整備方式の導入（業務支援課） <ul style="list-style-type: none"> ・ V P P リース方式の試行（中央、胆沢、中部） 								
(3) 医療情報システムの整備									
2-(3)-① 電子カルテシステムの計画的導入	<ul style="list-style-type: none"> ○電子カルテ導入・更新（医事企画課） <ul style="list-style-type: none"> ・ 高田、一戸、大東病院導入（12～2月） ・ 中央病院ハード更新（2月） ○電子カルテ標準化の推進（医事企画課） <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療情報化推進委員会（9月、2月） ・ 地域診療センターへの電子カルテ導入計画の策定（10月） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">数値目標</th> <th style="width: 25%;">目標</th> <th style="width: 25%;">H29実績</th> <th style="width: 25%;">H29達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電子カルテ稼働病院数</td> <td>17病院</td> <td>17病院</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>	数値目標	目標	H29実績	H29達成状況	電子カルテ稼働病院数	17病院	17病院	達成
数値目標	目標	H29実績	H29達成状況						
電子カルテ稼働病院数	17病院	17病院	達成						
2-(3)-② 診療情報提供システムの導入及び診療情報データベースシステムの強化	<ul style="list-style-type: none"> ○岩手県医療情報連携ネットワークシステムの整備（医事企画課） <ul style="list-style-type: none"> ・ 岩手県立病院医療情報化推進委員会（9月、2月） ・ 岩手県医療情報連携協議会WG（3月） ○二次医療圏内連携システムの導入検討への参画 <ul style="list-style-type: none"> ・ 岩手中部医療圏の地域連携システム導入支援 ○県立病院のデータベース及び共有項目の充実（医事企画課） <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療情報化推進委員会（9月、2月） ・ 県立病院診療情報共有システム構築（11～3月） 								

3 医師不足の解消と医師の負担軽減に向けた取組の推進

重点取組項目	主な取組内容 (H29年度)												
(1) 医師確保に向けた取組													
3-(1)-① 医師の絶対数の確保	<p>○関係大学に対する継続した派遣要請（医師支援推進室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係大学医局への随時訪問（岩手医大、東北大ほか） ・岩手医大地域医療支援委員会への派遣要請（9月） <p>○医師の任期付職員採用制度によるシニアドクターの採用推進（医師支援推進室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村保健福祉主管課長会議での周知（4月） ・医師募集サイト「e-doctor」への広告掲載（月約50件の閲覧実績） <p>○即戦力医師の招聘活動の推進及び定着支援に向けたフォローアップの実施（医師支援推進室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・招聘の可能性の高い医師に対する重点的なアプローチ（面談医師数：延べ38人） ・既招聘医師に対するフォローアップ面談（面談医師数：延べ63人） <p>○奨学金養成医師の効果的な配置（医師支援推進室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩手県奨学金養成医師配置調整会議（5月、11月、2月） ・奨学金養成医師との面談（面談医師数：延べ35人） ・奨学金養成医師とのキャリア支援面談（[新制度]延35回、73名[旧制度]延57回、56名） ・医師支援調整監との関係大学医局訪問（岩手医大、東北大学） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H29実績</th> <th>H29達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規招聘医師数</td> <td>10人</td> <td>9人</td> <td>未達成</td> </tr> <tr> <td>年度末における医師増員数</td> <td>18人</td> <td>△7人</td> <td>未達成</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">※初期研修医を含む。</p> <p>未達成理由：・震災支援を目的とした医師が減少したため。 ・関係大学医局からの派遣医師ならびに大学院進学等によるレジデントが減少したため。</p>	数値目標	目標	H29実績	H29達成状況	新規招聘医師数	10人	9人	未達成	年度末における医師増員数	18人	△7人	未達成
数値目標	目標	H29実績	H29達成状況										
新規招聘医師数	10人	9人	未達成										
年度末における医師増員数	18人	△7人	未達成										
3-(1)-② 地域別・診療科別の偏在の緩和	<p>○基幹病院等による地域病院への支援体制の検討と調整（医師支援推進室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師確保対策検討委員会による協議（11月） <p>○総合診療医の育成支援（医師支援推進室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合診療専門研修プログラムの策定：5病院、定員12名（10/13承認） ・専門医認定支援事業（国庫補助）の活用（胆沢） ・総合診療スキル習得研修プログラムの集合研修（9月） <p>○圏域内における診療応援及び圏域を越えた連携（医師支援推進室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・圏域内調整及び肋骨連携支援に係る打合せ会議の開催（2月：北部、中部、中央、3月：南部） 												
3-(1)-③ 初期研修医及び後期研修医の受入拡大	<p>○臨床研修に関する企画・運営（医師支援推進室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修医、指導医、医学生、病院事務担当者対象事業の実施 <p>○医学生に対するアピールの強化等（医師支援推進室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医学生合同説明会への参加（6月～3月） ・臨床研修病院合同面接会（アイーナ）の開催（8月） <p>○新専門医制度に対応した関係団体・大学との連携と専攻医の受入体制の整備（医師支援推進室）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立病院専門研修プログラムの策定（9領域17プログラム、定員63名） ・専門医認定支援事業（国庫補助）の活用（胆沢） ・医師確保対策検討委員会での専攻医受入施設の役割分担・情報発信方策等の協議（11月） ・専攻医募集ガイドブック作成（3月） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H29実績</th> <th>H29達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初期研修医1年次生受入数</td> <td>71人</td> <td>52人</td> <td>未達成</td> </tr> </tbody> </table> <p>未達成理由：医学部卒業生の都市部・大規模病院志向等により、初期研修医を計画どおり確保できなかったため。</p>	数値目標	目標	H29実績	H29達成状況	初期研修医1年次生受入数	71人	52人	未達成				
数値目標	目標	H29実績	H29達成状況										
初期研修医1年次生受入数	71人	52人	未達成										

重点取組項目	主な取組内容 (H29年度)
(2) 魅力ある勤務環境への改善	
3-(2)-① 医師の業務負担の軽減	<ul style="list-style-type: none"> ○認定看護師の育成(業務支援課) <ul style="list-style-type: none"> ・育成計画及び認定看護師教育専門派遣要領に基づく教育専門課程等への派遣職員の選考 ・H30年度派遣職員公募(6月)、面接・内定(7月:6人) ・H29年度派遣職員9人 ○医療クラークの体制強化や質的向上(職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・医療クラークスキルアップ研修の実施(7月)
3-(2)-② 女性医師の支援	<ul style="list-style-type: none"> ○女性医師支援のための総合的な施策(岩手JOYサポートプロジェクト)の推進(医師支援推進室) <ul style="list-style-type: none"> ・女性医師支援のための相談窓口の設置(4月～) ・幼児等保育送迎サポート事業の実施(4月～) ・休業中医師の学会参加費等支援金交付事業の実施(4月～) ・医学生に対する女性医師支援制度パンフレットの配付(12月) ○女性医師の仕事と育児の両立支援(医師支援推進室・職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・24時間保育、病後児保育、学童保育の継続実施(4月～) ○育児中の女性医師の再就業機会の創出支援(医師支援推進室) <ul style="list-style-type: none"> ・医師募集サイト「e-doctor」への広告掲載(月約50件の閲覧実績) ・医学情報雑誌への広告掲載(医事新報、ドクターズキャリア、レジデントノート)
3-(2)-③ 医師の処遇改善	<ul style="list-style-type: none"> ○医師の勤務環境及び生活環境の向上(経営管理課) <ul style="list-style-type: none"> ・磐井病院増改築工事(医師当直室の移設、救急処置室の拡張等)(～8月) ○医師の処遇改善に向けた取組の推進(医師支援推進室) <ul style="list-style-type: none"> ・給与改定の実施(12月) ・1号医師協議会の開催(12月) ・既招聘医師に対するフォローアップ面談(面談医師数:延べ48人(4～12月)) ○勤務医との意見交換の実施(医師支援推進室) <ul style="list-style-type: none"> ・医師支援推進室相談窓口の通知(5月) ・医療局と医師連との懇談会(6月) ・医療局長と医師連会長との懇談会(9月) ・知事と県立病院に勤務する医師との懇談会(2月)

4 職員の資質向上と人員の重点配置

重点取組項目	主な取組内容 (H29年度)
(1) 人づくり	
4-(1)-① 計画的な人材育成	<p>《業務》(業務支援課) (薬事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○認定薬剤師等の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・業務検討委員会 (2回) ・認定薬剤養成研修への新規派遣5名 (診療放射線) ○圏域での業務支援体制、配置基準の構築 ○放射線治療精度管理専門職の育成と業務支援 <ul style="list-style-type: none"> ・業務検討委員会 (5回) ・新採用者研修会 (7月) ・実務研修会 (12～1月) ・認定技師等の育成 (医学物理士1名、検診マンモグラフィ撮影認定技師3名、X線CT認定技師3名の資格取得) (臨床検査) ○内部・外部精度管理の充実による臨床検査精度の向上 ○認定技師等キャリア開発ガイドラインによる人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ・技師会との連携による認定取得：1名新規受検 (細胞検査士)、3名更新 (超音波検査士、認定輸血検査技師)、6名更新単位取得 (細胞検査士、認定血液検査技師、超音波検査士) ・業務検討委員会 (4回) ・業務指導実施 (19病院) (看護) ○認定看護師の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・専門・認定看護師部会全体会議 (5月、9月、2月) ・専門・認定看護師実務研修 (8月) ・認定看護師養成研修への派遣 (10人) ・業務検討委員会 (6回) (栄養) ○新採用者実務研修会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・新採用管理栄養士等実務研修会 (7月) ・業務検討委員会 (6回) ・キャリア開発ガイドラインによる人材育成 ○給食業務のあり方検討 <ul style="list-style-type: none"> ・調理師早出勤務の緩和に向けた業務整理・新調理方式の導入準備 (視能訓練) ○部門業務運営方針の運用 <ul style="list-style-type: none"> ・業務検討委員会 (4回) ・訓練士会による実務研修会等の開催 (11月) (臨床工学) ○部門業務運営方針の運用 <ul style="list-style-type: none"> ・業務検討委員会 (7回) ・臨床工学技士指導者研修会 (9月) (医療社会事業) ○部門業務運営方針の運用 <ul style="list-style-type: none"> ・業務検討委員会 (4回) ・実務研修会 (事業士会) (7月) (リハビリテーション) ○部門業務運営方針の運用 <ul style="list-style-type: none"> ・業務検討委員会 (5回) ・新卒者等実務者研修 (4月：療法士会主催) (臨床心理) ○部門業務運営方針の運用 <ul style="list-style-type: none"> ・業務検討委員会 (3回) ・キャリアプラン (ラダー) の策定

重点取組項目	主な取組内容 (H29年度)														
4-(1)-① 計画的な人材育成	<p>《事務》(職員課、医事企画課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事務職員人材育成プランの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・新採用職員研修(前期・後期)の実施 ・新任主任職員研修(6~7月) ○医事業務指導、研修会等による能力の向上・育成 <ul style="list-style-type: none"> ・医事業務指導(5~10月 20病院) ・医事経営課職員等スキルアップ勉強会(施設基準)(7月) ・個人未収金(法的措置及び不納欠損処理)事務担当者研修会(12月) <p>《職種・部門のリーダーとなる人材》(職員課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○監督者研修、経営幹部職員研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・新任監督者研修(6月) ・経営幹部職員研修(7月) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H29実績</th> <th>H29達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認定看護師数</td> <td>94人</td> <td>89人</td> <td>未達成</td> </tr> <tr> <td>専門・認定薬剤師数</td> <td>44人</td> <td>34人</td> <td>未達成</td> </tr> </tbody> </table> <p>未達成理由：認定試験等の合格者が見込みを下回ったため。</p>	数値目標	目標	H29実績	H29達成状況	認定看護師数	94人	89人	未達成	専門・認定薬剤師数	44人	34人	未達成		
数値目標	目標	H29実績	H29達成状況												
認定看護師数	94人	89人	未達成												
専門・認定薬剤師数	44人	34人	未達成												
4-(1)-② 人事考課制度の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○人事考課者研修会の実施と研修内容及び受講対象者の見直し(職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・人事考課初任者研修(5月) ・人事考課者フォローアップ研修(5月) 														
4-(1)-③ 職員研修の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○平成29年度研修計画による各種研修の実施(職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・19課程、受講者延べ1,674人 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">数値目標</th> <th>目標</th> <th>H29実績</th> <th>H29達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">研修受講後の自己チェック(肯定回答率)</td> <td>意識変化</td> <td>90%以上</td> <td>94.1%</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>行動変化</td> <td>90%以上</td> <td>92.7%</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>	数値目標		目標	H29実績	H29達成状況	研修受講後の自己チェック(肯定回答率)	意識変化	90%以上	94.1%	達成	行動変化	90%以上	92.7%	達成
数値目標		目標	H29実績	H29達成状況											
研修受講後の自己チェック(肯定回答率)	意識変化	90%以上	94.1%	達成											
	行動変化	90%以上	92.7%	達成											
(2) 働きやすい職場環境															
4-(2)-① 職員満足度の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○職員満足度調査の結果の活用(職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・調査実施(7~8月) ・調査取りまとめ・分析(9~12月) ・調査結果公表、医療局重点取組項目の設定、今後の取組を通知(12月) ・職員満足度の向上に向けた取組を職種・職域毎に検討(2月~) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H29実績</th> <th>H29達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>職員満足度調査における満足度</td> <td>81.0%</td> <td>74.3%</td> <td>未達成</td> </tr> </tbody> </table> <p>未達成理由：前回(H27)調査に比較して、超過勤務及び休暇取得に係る満足度は向上したものの、建物等のハード面及び職員の能力開発面に係る満足度が低下したこと等によるため。</p>	数値目標	目標	H29実績	H29達成状況	職員満足度調査における満足度	81.0%	74.3%	未達成						
数値目標	目標	H29実績	H29達成状況												
職員満足度調査における満足度	81.0%	74.3%	未達成												
4-(2)-② 選択可能な多様な勤務形態	<ul style="list-style-type: none"> ○正規看護職員の夜勤専従の運用(4月~)(職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果を踏まえた夜勤専従制度の見直し(12月) ・インターバル期間(2月→1月)の見直し等 ・正規看護職員の夜勤専従の状況運用(3月) 14病院60病棟で実施 ○ワークライフバランスを考慮した多様な勤務形態の導入に向けた取組の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・12時間2交代制勤務の導入(大東、宮古、山田、高田、千厩、釜石) 														
4-(2)-③ 仕事と生活の調和	<ul style="list-style-type: none"> ○産前産後休暇・育児休業等取得者に対する適切な補充(職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・育児休業者等の適正補充(4月：看護部門(279人→279人)、その他部門(25人→22人：事務職除き全て正規職員により補充)) ○超過勤務縮減の取組(職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・36協定の締結及び施行(継続) ・超勤縮減取組促進通知の発出(5月) ・新任監督者向けの勤務時間の適正管理に関する研修の実施(6月) ・超過勤務縮減促進月間の実施(1月) 														

重点取組項目	主な取組内容 (H29年度)
4-(2)-④ 職員の健康サポート	<ul style="list-style-type: none"> ○職員定期健康診断、各種健診及び予防接種の実施（職員課） <ul style="list-style-type: none"> ・職員定期健康診断等の実施 ・QFT検査（結核菌感染検査）の実施 ○メンタルヘルスキアの取組（職員課） <ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルスキア支援事業の実施（各病院への産業カウンセラーの定期的な派遣による出張カウンセリング等） ・ストレスチェックの実施（12月） ○「心の病気による職員を抱える管理・監督者のための支援マニュアル」の活用及び職場復帰支援の強化（職員課） ○職員喫煙状況調査の継続実施と禁煙支援に係る取組（職員課） <ul style="list-style-type: none"> ・職員喫煙状況調査の実施（5月）
(3) 職員の適正配置	
4-(3)-① 再建する被災病院の体制確保	<ul style="list-style-type: none"> ○再建に向けた計画的な職員の増員等（職員課） <ul style="list-style-type: none"> ・高田病院の新病院開院に必要な職員体制の確保（正規・日額臨時の計） 看護部門 看護師31人 医療技術部門 薬剤3人、放射線2人、検査3人、管理栄養1人、リハビリ5人 事務管理部門 事務8人、医療クラーク・作業等9人
4-(3)-② 地域医療福祉連携体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> ○退院支援に携わる看護師及び医療社会事業士による地域医療福祉連携体制の強化（職員課） <ul style="list-style-type: none"> ・入退院支援体制の整備（4月） 各病院の退院支援看護師を定数化（17病院37人）するとともに、診療報酬改定も踏まえた入退院支援体制構築のため中央、中部に3名を定数化 ・地域医療福祉連携体制の強化（4月） 医療社会事業士の定数化（大船渡①、胆沢①、南光②）
4-(3)-③ リハビリテーション等医療技術部門の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の増員（職員課） <ul style="list-style-type: none"> ・リハビリテーション提供体制の強化（4月） 理学療法士定数増（中央②、釜石②、宮古①、久慈①、江刺①、中部①、二戸①、軽米①） 作業療法士定数増（磐井①、久慈①、中部①） 言語聴覚士定数増（磐井①、二戸①） ○病棟薬剤業務の拡充に向けた薬剤師の確保（職員課） <ul style="list-style-type: none"> ・年度当初に生じた欠員に対する特別募集による採用（1人）（8月） ・就職説明会等への参加（東北医科薬科大学）
4-(3)-④ 看護職員の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○看護師確保対策検討委員会の提言を踏まえた確保方策の推進（職員課） <ul style="list-style-type: none"> ・新採用技術研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの実施（4月、6～7月、9～11月） ・採用試験（通常募集）の内容見直し（専門試験の廃止等） ・現任看護師上級課程研修の実施（10月） ○県立病院の魅力等の情報発信（職員課） <ul style="list-style-type: none"> ・就職説明会（5月） ・看護職員養成施設及び就職支援業者主催就職説明会への参加（大学等8校、就職支援業者主催19回） ・受験案内のための看護師養成校等訪問（県内13校等、県外12校等） ・岩手県立大学看護学部と連携した取組の強化 保護者向け就職セミナー（1/27） 助産学科目地就学生キャリアセミナー（県病見学バスツアー）（2/5）

5 安定した経営基盤の確立

重点取組項目	主な取組内容 (H29年度)
(1) 事業運営体制の整備	
5-(1)-① 経営企画機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○多職種連携による業務指導の充実（医事企画課・業務支援課・経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・各職域の業務指導について、医事業務指導との同一日設定調整、指導内容の事前打合せ等の実施 ・業務指導（薬事、看護、栄養）及び医事指導での多職種による意見交換（釜石、遠野） ・取組の趣旨等について各職域・部門の長等の会議で説明（薬事、放射線、検査、看護、栄養、リハビリ、総務課長） ○医事業務委託の整理や事務局の業務見直しによる病院の経営企画機能の強化（経営企画課、医事企画課） <ul style="list-style-type: none"> ・医事業務指導の実施（5～10月） ・医事業務指導時に委託業者との面談を実施 ・医事企画課と医事業務委託支店との打合せ実施（8回） ・不要な業務の見直し調査を行い、順次見直しを実施 ・通知文書検索システムの運用開始（12月～）
5-(1)-② 病院経営マネジメントの推進	<ul style="list-style-type: none"> ○中期的な財政見通しに基づく経営計画の見直しによる検証改善（PDCA）サイクルの徹底（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・次期経営計画の策定検討（検討委員会11月、2月、各病院との意見交換12月、全病院長会議3月） ○平成28年度重点取組事項の評価等に基づく主要課題への着実な取組（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・経営計画に係るH28年度重点取組事項の評価結果を公表（9月） ○病院経営マネジメントに関する研修の実施（職員課） <ul style="list-style-type: none"> ・経営幹部研修会（7月） ・病院マネジメント研修会（1月）
5-(1)-③ 病院毎の経営目標の設定と進捗管理	<ul style="list-style-type: none"> ○平成29年度当初予算に基づいた各病院の経営目標及び収支計画の策定（経営管理課） <ul style="list-style-type: none"> ・各病院の経営目標及び収支計画の策定（5月）及び進捗管理（四半期毎） ・収支計画等に係る病院と本庁との情報交換会（6月） ・事務局長ヒアリング（10月）

重点取組項目	主な取組内容 (H29年度)																																
(2) 収支均衡に向けた取組																																	
5-(2)-① 収益の確保	<p>○上位施設基準の取得、次期診療報酬改定に向けた情報収集及び情報共有の推進（医事企画課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設基準取得状況の情報提供（毎月） ・適時調査実施結果の情報提供（随時実施） ・改定説明会の開催（3月） <p>○急性期病院を中心とした紹介・逆紹介の推進等による、新入院患者の確保及び診療単価の増（医事企画課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療福祉連携室担当者会議（9月） （H30.3月末累計） ・紹介率56.9%（前年同月比+2.2ポイント） ・逆紹介率64.0%（前年同月比+2.4ポイント） ・新入院患者77,079人（前年同月比△664人） ・入院単価45,313円（前年同月比+1,342円） ・外来単価14,084円（前年同月比+353円） <p>○地域医療支援病院の承認に向けた取組（医事企画課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大船渡病院の平成30年度以降の承認に向けた取組 <p>○全国DPC病院のベンチマーク分析及びDPC分析データに基づくクリニカルパスの活用推進（医事企画課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医事経営課長等会議（4月） ・DPC担当者会議（7月） ・機能評価係数Ⅱにかかる県立病院間比較の情報提供（毎月） ・共同分析研修会開催（3回） ・DPCデータ分析等実施状況報告の情報提供（12月） （各病院における分析件数 H29.9月末50件のうちパス分析9件） <p>○指導料等の算定強化、SPDによる特定保険医療材料の突合資料の提供などによる収益確保の取組（医事企画課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導管理料の他県立病院比較及び前年度比較を情報提供（毎月） ・特定保険医療材料の算定資料の提供（毎月）（業務支援課） ・SPDデータによる突合結果の情報提供（毎月）（業務支援課） ・特定保険医療材料のSPDデータによる突合運用フローの試行（11月） <p>○請求精度の向上による査定減防止への取組徹底及び再審査請求の促進（医事企画課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医事業務指導での査定に関する指導及び情報提供 ・査定減状況調査票の提供（毎月） ・レセプト精度管理勉強会の実施（基幹病院にて実施） ・再審査請求実施結果の情報共有（9月） ・再審査復活事例の情報共有（月1回更新） <table border="1" data-bbox="475 1480 1369 1794" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H29実績</th> <th>H29達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病床利用率</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・センター病院及び基幹病院 （内陸南部）</td> <td>83.0%</td> <td>81.5%</td> <td>未達成</td> </tr> <tr> <td>・基幹病院（県北・沿岸部）</td> <td>71.6%</td> <td>73.5%</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>・地域病院</td> <td>70.0%</td> <td>59.2%</td> <td>未達成</td> </tr> <tr> <td>・精神科病院</td> <td>70.9%</td> <td>67.5%</td> <td>未達成</td> </tr> <tr> <td>紹介率</td> <td>56.0%</td> <td>56.9%</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>61.0%</td> <td>64.0%</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table> <p>※紹介率、逆紹介率は地域医療支援病院の計算式による（センター病院及び基幹病院）</p> <p>未達成理由：新入院患者数の減少により、病床利用率についてが未達となったもの。</p>	数値目標	目標	H29実績	H29達成状況	病床利用率				・センター病院及び基幹病院 （内陸南部）	83.0%	81.5%	未達成	・基幹病院（県北・沿岸部）	71.6%	73.5%	達成	・地域病院	70.0%	59.2%	未達成	・精神科病院	70.9%	67.5%	未達成	紹介率	56.0%	56.9%	達成	逆紹介率	61.0%	64.0%	達成
数値目標	目標	H29実績	H29達成状況																														
病床利用率																																	
・センター病院及び基幹病院 （内陸南部）	83.0%	81.5%	未達成																														
・基幹病院（県北・沿岸部）	71.6%	73.5%	達成																														
・地域病院	70.0%	59.2%	未達成																														
・精神科病院	70.9%	67.5%	未達成																														
紹介率	56.0%	56.9%	達成																														
逆紹介率	61.0%	64.0%	達成																														

重点取組項目	主な取組内容 (H29年度)												
5-(2)-① 収益の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○未利用資産の状況調査及び売却等の推進 (経営管理課) <ul style="list-style-type: none"> ・未利用公舎用地売却公告 (一般競争入札) (4月、7月、11月) ・未利用資産4件を売却 (売却益約4千万円) ・自動販売機設置に係る条件付一般競争入札の試行導入 (17病院等 約4千万円) ・旧花巻厚生病院跡地を売却 (2月) ・旧北上病院跡地売却に向けた解体工事の実施 (5月～) ○診療部門と協力した特別室の利用促進と算定率向上 (医事企画課) <ul style="list-style-type: none"> ・利用率67.8% (前年度比+0.2%) 												
5-(2)-②-ア 費用の効率的執行 《適正な給与水準の維持》	<ul style="list-style-type: none"> ○超過勤務縮減の取組 (職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・36協定の締結及び施行 (継続) ・超勤縮減取組促進通知の発出 (5月) ・新任監督者向けの勤務時間の適正管理に関する研修の実施 (6月) ・超過勤務縮減促進月間の実施 (1月) <table border="1" data-bbox="491 683 1383 752" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H29実績</th> <th>H29達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給与費対医業収益比率</td> <td>62.6%</td> <td>63.2%</td> <td>未達成</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-top: 5px;">未達成理由：給与改定に伴う給料、手当の増加等による。</p>	数値目標	目標	H29実績	H29達成状況	給与費対医業収益比率	62.6%	63.2%	未達成				
数値目標	目標	H29実績	H29達成状況										
給与費対医業収益比率	62.6%	63.2%	未達成										
5-(2)-②-イ 費用の効率的執行 《投資的経費の効率的な執行》	<ul style="list-style-type: none"> ○大規模改修 (経営管理課) <ul style="list-style-type: none"> ・大規模改修計画案の策定に向けた担当者レベルでの検討 (3回) ・大船渡病院附帯設備改修 (工期：H28.10月～H32.1月) ○ヘリポートの整備 (経営管理課) <ul style="list-style-type: none"> ・胆沢病院敷地内にヘリポートを整備 (H30.3月) ○建物一般整備 (経営管理課) <ul style="list-style-type: none"> ・H29年度整備計画策定 (6月) ・H30年度病院要望調査 (9～10月)、整備計画策定 (11月) ・人工透析関係施設改修工事 (久慈：～6月) ○医療用設備整備調査委員会等 (業務支援課) <ul style="list-style-type: none"> ・調査委員会開催 (6、10月) ・緊急整備要望への対応検討 ・放射線治療装置の更新計画検討 ・重要資産 (一般整備) にかかる整備対象機器の選定 ○多様な整備方式の導入 (業務支援課) <ul style="list-style-type: none"> ・V P P リース方式の試行 (中央、胆沢、中部) 												
5-(2)-②-ウ 費用の効率的執行 《材料費の抑制》	<ul style="list-style-type: none"> ○後発医薬品の使用拡大 (業務支援課) <ul style="list-style-type: none"> ・推奨後発医薬品品目追加 (21成分42規格) ○医療局一括契約の定期的な価格交渉による薬品費の縮減 (業務支援課) <ul style="list-style-type: none"> ・定期価格交渉 (5月、8月、11月) ○S P D データを活用した同種同効品の整理統一及び廉価購入 (業務支援課) <ul style="list-style-type: none"> ・S P D データによる分析資料提供 (4～12月) ・診療材料プロジェクトチーム会議 (4回) ・取組事例共有環境の構築 (11月) ・診療材料担当者研修会 (11月) <table border="1" data-bbox="491 1675 1383 1776" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H29実績</th> <th>H29達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>材料費対医業収益比率</td> <td>26.5%</td> <td>26.0%</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>後発医薬品数量割合</td> <td>83.8%</td> <td>85.4%</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>	数値目標	目標	H29実績	H29達成状況	材料費対医業収益比率	26.5%	26.0%	達成	後発医薬品数量割合	83.8%	85.4%	達成
数値目標	目標	H29実績	H29達成状況										
材料費対医業収益比率	26.5%	26.0%	達成										
後発医薬品数量割合	83.8%	85.4%	達成										

重点取組項目	主な取組内容 (H29年度)								
5-(2)-②-エ 費用の効率的執行 《経費の節減》	<p>○エコマネジメントシステムに基づく取組 (経営管理課)</p> <table border="1" data-bbox="491 277 1382 383"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H29実績</th> <th>H29達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>温室効果ガス(CO2) 使用量削減 (エネルギー使用量前年度比)</td> <td>△1.1%</td> <td>△0.2%</td> <td>未達成</td> </tr> </tbody> </table> <p>未達成理由：高田、山田病院が再建されたことにより、エネルギー使用量が増加したため。</p>	数値目標	目標	H29実績	H29達成状況	温室効果ガス(CO2) 使用量削減 (エネルギー使用量前年度比)	△1.1%	△0.2%	未達成
数値目標	目標	H29実績	H29達成状況						
温室効果ガス(CO2) 使用量削減 (エネルギー使用量前年度比)	△1.1%	△0.2%	未達成						
5-(2)-②-オ 費用の効率的執行 《業務委託の検討》	<p>○給食業務委託の導入 (業務支援課)</p> <ul style="list-style-type: none"> 江刺、一戸、東和病院の給食業務委託に向けた取組支援 <p>○給食業務のあり方検討</p> <ul style="list-style-type: none"> 調理師早出勤務の緩和に向けた業務整理及び新調理方式の導入準備 <table border="1" data-bbox="480 667 1370 741"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H29実績</th> <th>H29達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調理業務委託を導入している病院数</td> <td>9病院</td> <td>9病院</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>	数値目標	目標	H29実績	H29達成状況	調理業務委託を導入している病院数	9病院	9病院	達成
数値目標	目標	H29実績	H29達成状況						
調理業務委託を導入している病院数	9病院	9病院	達成						
5-(2)-③ 個人未収金の縮減	<p>○病院全体での発生防止・回収の取組 (医事企画課)</p> <p>○医事担当職員のスキル向上 (医事企画課)</p> <ul style="list-style-type: none"> 医事業務指導による医事経営課職員への業務指導及び研修会の実施 滞納債権回収強化月間の実施 (5月、11月～12月) 人材育成プランに基づく研修会の開催 (7月：個人未収金) <p>○支払いやすい環境の整備 (医事企画課)</p> <ul style="list-style-type: none"> クレジットカード払い (20病院・5地域診療センター) コンビニ払い (高田・大槌・山田を除く17病院) 口座振替払い (全病院・地域診療センター) <p>○未収金管理体制の強化 (医事企画課)</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人未収金督促管理システム導入 (二戸、胆沢、宮古、釜石、大船渡) <p>○滞納債権回収業務委託や法的措置への取組による回収強化 (医事企画課)</p> <ul style="list-style-type: none"> 滞納債権集金代行委託業務による回収 (229件、12,204,928円、回収率11.8%) <table border="1" data-bbox="491 1205 1382 1279"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H29実績</th> <th>H29達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>過年度個人未収金÷医業収益</td> <td>0.63%</td> <td>0.61%</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>	数値目標	目標	H29実績	H29達成状況	過年度個人未収金÷医業収益	0.63%	0.61%	達成
数値目標	目標	H29実績	H29達成状況						
過年度個人未収金÷医業収益	0.63%	0.61%	達成						